



教育理念（宝木小 4 つの宝）

やさしさ 勇気 喜び そして 夢

タカラッキー

<http://www.ueis.ed.jp/school/takaragi/>

宝木小学校だより 第6号
令和7年7月2日発行

（発行者 室田 和宏）

7月！プール！夏真っ盛り！



プールからは毎日元気な歓声が聞こえてきます。7月に入ると毎年水の事故がニュースで報道されます。プール開きにあたり、日本赤十字社のご協力をいただき心肺蘇生法の講習を行いました。その際、「ほんのわずかな水深でも溺れてしまうことはある！」というお話を伺いました。水の怖さを正しく知る上でも水泳の指導はとても大切です。本年度はプールサイドの木陰に遮光シートを設置しました。気温35℃の先日も、シート下のWBGT指数は28程度を保ち効果はてきめんです。見学の児童も学習の様子をしっかりと見て、学んでほしいと思います。水泳が苦手な子も少なくないでしょう（実は私もそうでした…昔は指導も厳しくて…）。小学生のうちに、少しずつ水に慣れていくよう、できることからチャレンジしてほしいと思っています。気温や水温の上昇具合を注視しながら、暑い夏を安全にそして元気に乗り切っていきたいと思います。

※気温と水温の合計が65℃を超えた場合は水泳は中止。WBGT指数31超の場合は見学者は図書室待機としています。

<<タカラッキータイム（1回目）>>

異年齢集団で思いやりの心や協力性を育むタカラッキータイム。初回は1年間の計画作りをします。上級生は1年生の送り迎えをしたり、話し合いを進め



たり、出来上がった計画書を掲示したりと、大忙しです。1年間、有意義な活動が展開できるよう、全校生で盛り上げ、“やさしさ 勇気 喜び そして 夢”を育ててほしいと思います。

<<4年生総合“ボッチャ体験”>>

宝木スポーツと名付けて、本校では4年生にボッチャの体験学習を位置づけています。審判員の資格を持つ元本校職員の大塚さんにご尽力いただいて、今回は2名のゲストティーチャーに來校していただきました。誰もが同じ土俵の上で競技できる“ボッチャ”の魅力にはまる児童も多く、今年はクラブ活動の一つとして、“ボッチャクラブ”が誕生したほどです。実際に体験することで興味関心は高まり、さらに新たな問いが生まれることで学びが深まる、そんな学習活動を充実させていきたいと考えています。





演劇鑑賞「カンジャマ・マイム」



1年生校外学習「健康の森」



学習がんばり週間

みんなで創る冒険活動教室

猛暑の中、5年生は冒険活動教室に出かけました。前週から“熱中症注意”の天気予報ばかりが気になる中でしたが、引率教員もセンターの職員も、万全の準備をしてこの行事に臨みました。5年生はその期待に応えようと頑張りぬき、素晴らしい“宝木小の冒険活動教室”を創り上げてくれました。6年生の修学旅行といい、今回といい、本当に頼もしい上級生たちです。心から誇りたいと思います。



※冒険活動教室の様子は、宝木小学校ホームページにも掲載されていますので是非ご覧ください。

→ こんな変わったネコジャラシを、登校した子からもらいました。永年生きてきましたが、初めて見たかも……